

第 18 回日本中性子捕捉療法学会開催時の感染対策について

大会長 熊田博明

本学会は、会場となるつくば国際会議場からの要請に従い、下記に示す感染対策を実施し、現地開催させていただきます。ご参加の先生方におかれましては、これまで同様の感染予防対策の徹底をお願いいたします。

会場運営における対策

- 事前参加登録システムの活用による受付時の混雑緩和
- 運営スタッフ全員の検温・体調確認
- 会期中、会場内でのマスク着用の要請
- 受付等において、適宜アクリルボードを設置
- 現時点で収容定員数の制限はないものの、会場内の座席数を削減し、通気性を確保
- 会場内各所にアルコール消毒液の設置
- 会場内の換気確保のため、適宜ドアを開放
- マイクの適宜消毒
- 館内パブリックスペースでの食事は禁止
- 会場内でのアルコール提供はしない

ご参加頂く先生方へのお願い

- 会期中、つくば国際会議場の入口に設置されている検温システムで都度、検温をお願いします。発熱がある場合、ならびに体調が悪い場合には入館をお控えください。
- 会場内でのマスク着用、手指消毒などの基本的感染対策をお願い致します。
- 会期より過去 14 日以内に発熱などの症状があった場合には、ご参加をお控えください。
- お弁当は前向きスタイル、かつ、黙食をお願い致します。